

行財政改革特別委員会 (10月24日～25日)

八王子市…行財政改革大綱及び推進計画について
宇都宮市…公共施設等総合管理計画について



宇都宮市

八王子市は、国が指針を示す前の昭和59年度から行財政改革に取り組んでいきます。特に平成11年、第三次の改革では市民へ分かりやすく説明するため財政白書を作成。第四次では市民との協働を改革の柱とし、協働を進めるために公共施設アドプト制度を取り入れています。宇都宮市は、ネットワーク型コンパクトシティの形成に取り組んでいます。公共施設等総合管理計画は、ネットワーク型コンパクトシティの実現に寄与するための計画で、人口構造・社会環境変化に対応した公共施設等マネジメントの推進がなされています。本市での行財政改革の参考にしたいと思います。

(委員長 中安加代子)

都市整備特別委員会 (10月24日～25日)

南阿蘇村・宇土市…震災後のまちづくりについて



南阿蘇村

(南阿蘇村の許可を得て撮影しています)

南阿蘇村では百間は一見にしかずの光景、大規模な地滑りを目の当たりにしました。火山の噴火は予見しても、想定外の熊本地震により村の主産業である観光客は10分の1に減るなど影響は長期化していました。広島からも多くの方に観光に訪れてもらいたいとのこと。市役所の庁舎がつぶれた宇土市では、福山市から派遣された応援職員の活動(罹災証明書発行のための家屋調査)に感謝されました。市役所がつぶれても職員も議員もそれぞれの立場で奮闘された状況をお聞きし、いざというときは避難所のリーダーになるくらいの心構えが必要と感じました。

(委員長 大田祐介)

特別委員会の視察報告

地方創生調査特別委員会

(10月25日～26日)

内閣官房まち・ひと・しごと創生本部…地方創生について

浜松市…「やらまいか」総合戦略について

内閣官房まち・ひと・しごと創生本部では、人口減少が今後の社会保障制度などの維持を困難にしかねないため国民希望出生率の1.8をかなえ、東京一極集中を是正し、中山間地域を含む地方の活力を維持していくため、「仕事づくり」「人の流れをつくる」「結婚・出産・子育ての希望をかなえる」「まちづくり」の4つの柱で取り組みを進めています。

浜松市では、「やらまいか」総合戦略と銘打って、市の人口減少対策や今後のまちづくりビジョンを定め、市民や地元企業と連携し、産業力強化に重点を置いているのが特徴で、大きな事業としては、防潮堤の整備や1月から放送の大河ドラマ「おんな城主直虎」を活用した施策を展開することです。



内閣官房まち・ひと・しごと創生本部

(委員長 法木昭二)

※公共施設アドプト制度：行政が公園、道路など公共施設の維持、管理の一部を自治会など民間団体に委ねる制度。
※国民希望出生率：結婚して子どもを産みたいという人の希望がかなえられた場合の出生率で、夫婦の意向や独身者の結婚希望等から算出。

編集後記

新年明けましておめでとうございます。

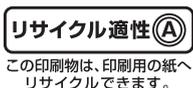
昨年4月の改選以来新しいメンバーで紙面づくりを行ってまいりました。

この間、各会派の質問時間や質問者の発言時間、各会派の議案、この賛否の表明など工夫した紙面構成に変更いたしました。

また、ユニバーサルデザインの考えにより弱視の方にもはつきりと読んでいただけるよう、専門家のアドバイスをいただき、コントラストにも配慮した色に変更しました。

今年も読みやすく、伝わりやすい「市議会だより」を作成し、市民の皆さまにお届けいたします。

(木村秀樹)



【ホームページアドレス】 <http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/site/gikai/>

【メールアドレス】 giji-chousa@city.fukuyama.hiroshima.jp

